

EEC

Education ExChange Community

(<http://www10.plala.or.jp/yasnoli/>)

— EEC 東日本大震災教育支援募金活動報告 V —

高 館 千 枝 子

〒028-3603

岩手県紫波郡矢巾町西徳田 7-7

Tel/fax : (81) 019-697-3851

Mail:tchieko@cocoa.ocn.ne.jp

「EEC から唐丹へ そして 唐丹から EEC へ」

— 12月の【集いの会】に向けて —



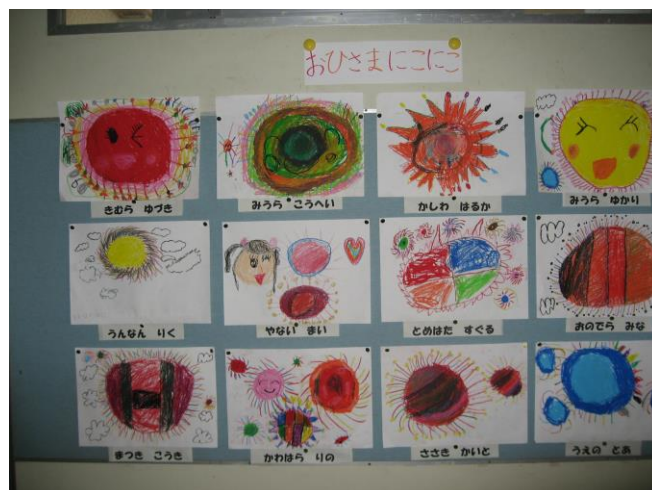
(唐丹中学校の窓から)

去る6月16日、唐丹の訪問日に毎日新聞社 山田尚弘さんの取材を受け、この記事が関東地区を中心に報道されました。

その結果、支援者になって下さる方が増え、今まで隔月にしか届けられなかった支援金が7月から毎月届けられるようになりました事をご報告いたします。大変有難うございます。

《支援者のメッセージ》

- ★ 私は歳をとってしまい、何もできませんが、せめて毎月募金して被災者の皆さんの役に立ちたいと思います。応援してる方が分かるので、こちらも励みになります。(埼玉県在住 70代女性)
- ★ 新聞をみて子供達の役に立ちたいと思いました。子供は社会全体で育てるものです。毎月、僅かですが協力いたします。(埼玉県川口市在住 80代女性)



(唐丹小学校 1年生作品)

- ★ 妻が脳梗塞で動けないので、妻に代わってTELしました。新聞を見て、妻が募金したいと言いましたので、募金させて頂きます。(神奈川県在住 80代夫婦)



★ 被災地が近いので、色々な形で支援していますが、新聞を見て是非協力したいと思いました。(岩手県大迫在住男性)

★ 資料を送って頂きたいと思います。その後募金させていただきます(鎌倉市 70代女性)

★ 被災者の方達のため、何かしたいと思っておりました。新聞を見て3月まで自分も協力しようと思います。

(岩手県盛岡市在住 60代女性)

★ 私は八戸出身です。震災が起きてから故郷を思うと、心が痛み胸が張り裂けそうです。これまで生きてこれたのは社会の皆さんに支えて頂いたお陰だと思ってます。これからは、支える立場になろうと思い募金いたします。(埼玉県川口市在住 60代女性)

★ 新聞で記事を見て知りました。是非、募金させていただきます。
(千葉県市原市在住 70代女性。静岡県静岡市在住女性。埼玉県在住女性。千葉市在住 60代女性。神奈川県横浜市在住 80代女性。東京都足立区在住 70代女性。)

★ 主人も教員でしたので記事の内容にとっても感動し、切り抜いて持っています。27回忌の主人の法要を済ませたばかりなので、落ち着いたら香典の中から募金させていただきます。頑張ってください。(神奈川県逗子市在住 70代女性)

★ ネットでご主宰の教育支援金を知る機会がございました。私は、自分が奨学金で進学できた事もありまして、これまでもいくつかこうした寄付を行って参りました。これまでに釜石市唐丹町とは直接ご縁がございましたが、先ほど送金させていただきました。内訳につきましては山田尊喜ちゃんにお使いいただくか、あるいは別の児童、生徒の皆さんにお使いいただくかの判断はお任せしたいと存じます。

EEC 通信 13号、14号を拝見いたしました。



(EEC が唐丹小学校に届けた折鶴)

とてもしっかりした生徒さん達ですね。私が同じ年だった頃とは大違いです。きっと乗りきっていただけることでしょう。大丈夫です。

私も、できることをやっています。(東京都中野区在住 40代男性)

- ★ 毎日新聞で記事を読ませて頂きました。私も、震災孤児の子供達を個人的に支援したいと思っていたので、高館さんの取り組みに感動しました。出来る限り募金させていただきます。私も元高校の教員です。今はエスペラント語で、震災の報告を全世界に送っています。まもなく本も出る予定です。

69歳、年金生活者です。(群馬県前橋市在住 60代男性)

皆様の思いのこもった声援の一部を紹介させて頂きました。

来年3月まで唐丹の小中学生に善意溢れるご支援を頂きたいと思います。宜しくお願ひします。

EECは12月に一つの行事を計画しています。

唐丹の小中学生とそこご家族、先生達や支援者が一堂に集い、震災の痛みを分かち合い、安らぎと癒しの時間を一緒に過ごす行事です。

「リラ・プレカリア と プレイヤ-ショール・ミニストリー」への誘い

この行事は桜美林大学神学博士、長谷川（間瀬）恵美准教授（宗教学）の提案を受け、リラ・プレカリア（JELA 主催・祈りのたて琴）プログラム・ディレクター、キャロル・サック氏が全米 Knitting Ministry の団体に働きかけて行われるものです。

(詳細は EEC 通信 18号 or19号に掲載予定)

7月4日(月)。

私は東京都三鷹市、ルーテル学院大学構内にあるキャロル・サックさんのご自宅を、長谷川（間瀬）恵美氏、EEC 東京支部 2名で訪問しました。



「リラ・プレカリア」とは…？

「プレイヤーショール・ミニストリー」とは…？



玄関に入るなり、チルチルとミチルが森の中に迷い込んだような不思議な気持ちになりました。そして、帰る頃には、心が満ち足り、清々しい気持ちでお別れすることが出来ました。

この行事の成功を願って、EEC 東京支部では「プレイヤーショール」の呼びかけが始まり、すでにショールを編んでる方もおります。

「キャロルさんとハーブ」

本木英子

7月4日、祈りのたて琴のプログラム・ディレクター キャロルさんに会うために盛岡から高館さんが上京しました。私と高橋さんは東京駅で出迎え、桜美林大学准教授の長谷川（間瀬）恵美さんと待ち合わせの武蔵境駅でお会いしました。

長谷川さんの案内で、ルーテル大学の敷地の中にあるキャロルさんの自宅にお邪魔しました。玄関ではキャロルさんと色とりどりのハーブが私たちを迎えてくれました。高館さんから東日本大震災の唐丹小学校、中学校の子供達の事を詳しく話して頂きました。するとキャロルさんから、プレイヤーショールのお話があり、私達は初めてプレイヤーショールのもたらす意味を知りました。すでにキャロルさんの家には、アメリカやイギリスから日本の被災者のために沢山のプレイヤーショールが寄せられているそうです。





このショールは手作りで、編む人が受ける人のために祈りと丹精を込めて作り上げたものです。このショールをまとう時、受け取った人は祈りそのものを身にまとうのだそうです。

この日、私達はショールをまといキャロルさんのハープと歌を聴かせていただきました。是非唐丹の子供達にも、祈りを込めたショールをまとい、

キャロルさんのハープとすみきった歌声を聴いてもらいたいと思ってます。

そこで EEC 東京支部では、このショールを愛のマントとして、唐丹の子供達一人一人にプレゼント出来たら喜んでもらえるのではと考え、足りない分を祈りながら編む事にしました。

唐丹の子供達に一日も早く元の元気を取り戻してもらいたいと思いながら、現在一生懸命編んでおります。

“30” の 瞳

唐丹中学校 1年 大森 友稀奈

この度は、皆様のご支援をしていただいたお陰で、不自由ない生活を送れています。私は、部活を頑張っています。学校では、体育館を教室にしています。大きな震災に合いましたが、みんな元気で暮らしています。

唐丹中学校 1年 木村 零次

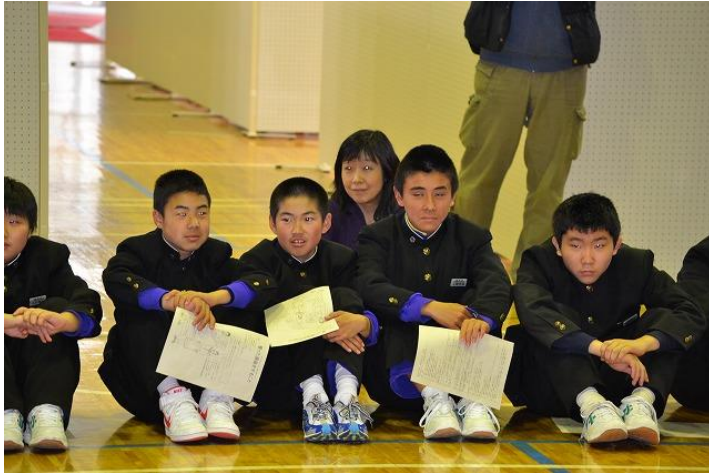
僕は、唐丹町の片岸と言う所に住んでいます。家が高台にあったので、なんとか津波からのがれました。僕は、津波の時に海を見ていました。黒い浪がたくさん押し寄せてきて、とてもこわかったです。でも、今は幸せな日々を送っています。今後も唐丹中学校の活動をあたたかく見守って下さい。

唐丹中学校 1年 高橋 侑己

水や食料など助かりました。本当に有難うございます。

今、私は勉強を頑張っています。仕切り壁のおかげである程度、落ち着いて勉強できます。けがをしてる人も多いですが、支援のお陰で元気です。





唐丹中学校 1年 上野 成海

支援していただいた皆様には心から感謝しています。そのほかにも炊き出しをしてもらったり感謝する事ばかりです。唐丹はガレキ撤去の最中です。一日でも早く復興するよう僕も願っています。部活や学校生活は、勉強できるだけでもいいと思っています。改めて感謝申し上げます。

唐丹中学校 1年 佐々木 拓海

今回の震災にあたり、多大な支援をいただき、本当に有難うございます。私は、野球部で使うスパイクや練習着など沢山のものをもらって有難く思っています。私の家の船は津波に流されてしまいました。残念でした。皆様に改めて感謝申し上げます。今後も唐丹中学校の活動をあたたかく見守って下さい。

(今通信をもって、中学生のメッセージを終了。1学年 15名の皆さん、有難うございました。9月には運動会があるそうですね。思いっきり楽しんで下さい。)

7月1日～7月31日までの支援者 47名 (通帳記帳順・敬称略)

狩野喜美子、オガワヨシオ、タムラハルコ、及川登美子、タナカタカコ、徳植堯子、田中章治、齋 巖、ワタナベタツコ、安東マチ、ヒラガナオコ、志田澄子、亀田好子、下村達志、タナカヒデオ、佐藤路子、村山代利子、ハマダスミコ、中村宏、星 司、アベトシユキ、堀泰雄、廣澤三子、スズキタモツ、菅原光江、埼玉県岩崎、吉田朋子、日下部佳納子、高舘千枝子、赤澤典子、前澤和子、堀玉江、本木英子、田沢洋子、矢尻操江、葉山ヨシ、山田涼子、結城英子、中澤哲、中澤礼子、高橋則子、イワサキカズオ、手代木勝、須釜菜穂子、高野ミチ、城戸誠、城戸梢。

お知らせ

- ・ 支援金の振込み日：毎月 11 日。皆様には変わらぬご支援、よろしくお願い致します。
- ・ [集いの会]は 12 月 13 日。詳細は後日、EEC 通信で告示。皆様どうぞご参加下さい。

EEC 東日本大震災教育支援募金プロジェクト

EEC 通信第 15 号

2011 年 7 月 31 日発行